

DX・AI時代を生き抜く ためのスキル戦略

～自治体組織に求められるリスキリング～

DX推進・AIの進展とともに、自治体の仕事が大きく変化をする中で、職員の持つ知識や能力＝「スキル」を最大限に活かす人材マネジメントや、組織的な能力開発（リスキリング）の推進が求められています。

本研修では、自治体組織におけるリスキリングの必要性やメリット、また、これからの自治体職員に求められるスキルや経験等について学びます。



講師
後藤 宗明 氏

（一般社団法人ジャパン・リスキリング・イニシアチブ 代表理事）

- ・ 人事部門
 - ・ 人材育成部門
 - ・ DX推進など区の変革を担う部門
- に所属する方にお勧めです
※事前アンケートで質問を受け付けます

<講師プロフィール>

早稲田大学政治経済学部卒業後、現みずほ銀行入行。米国フィンテック企業の日本法人代表、通信ベンチャーのグローバル事業取締役を経て、アクセンチュアにて人事領域のDXと採用戦略を担当。2021年、一般社団法人ジャパン・リスキリング・イニシアチブを設立。2022年、AIを利用しリスキリング支援を行うSkyHive Technologiesの日本代表に就任。茨城県、広島県、山形県、山梨県にてリスキリング政策支援、経済産業省「スキル標準化調査委員会」委員、リクルートワークス研究所 客員研究員を歴任。著書『自分のスキルをアップデートし続ける「リスキリング」』は読者が選ぶビジネス書グランプリ部門賞受賞。2025年9月に新著『リスキリング【人材戦略編】』を上梓。

日時

令和8年7月21日（火）

15:00～17:00

場所

特別区職員研修所
5階
（千代田区九段北1-1-4）

対象

管理職、係長級の職員。
ただし、受講を希望する主任も
歓迎します。

申込

各区・事務組合の
研修担当まで